

食見村家名

甚	与	五	権	長	権	九	善	久	作	市
四	兵	兵	兵	兵	左	左	兵	左	兵	兵
郎	へ	衛	衛	へ	衛	衛	衛	衛	へ	衛
					門	門		門		

九	喜	九	久	権	彦	吉	七	作	五	仁
兵	兵	左	兵	右	兵	左	兵	太	郎	兵
衛	衛	衛	衛	衛	衛	衛	衛	夫	太	衛
		門		門		門			夫	

最初に「～兵衛」と「～衛門」について解説します。「兵」のくずし字は横棒三本、ひらがなの「そ」のような形になるのが特徴です(図1)。「～衛門」については、「衛」の字が「、」で表されたり、省略されたりすることが多いです。また、「門」はひらがなの「つ」のようになります(図2)。

図3の「五郎太夫」はやや難しかったかもしれません。数字の「五」は、アルファベットのZのような形を描き、左上に少し上がって、右に流れていきます。「郎」は図のようになりにくずされることがあります。「太夫(だゆう)」については、「夫」の字の左はらいと右はらいがつながっていることに注目してください。「太」については「大」との区別が難しいですが、最後の「、」があるかないかで判断してください。

最後に「左」(図2)と「右」(図4)の見分け方について解説します。「左」は下の部分の「エ」が右肩上がりになり、右肩下がりになることが多いです。

いかがでしたか。江戸時代の人名に使われる字はほぼ決まっていますので、これからたくさんのお名に慣れて、パターンを覚えていってください。



図1



図2

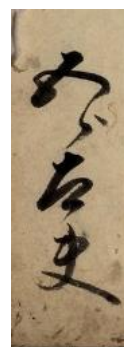


図3



図4

作兵へ

久左衛門

五郎太夫

権右衛門